

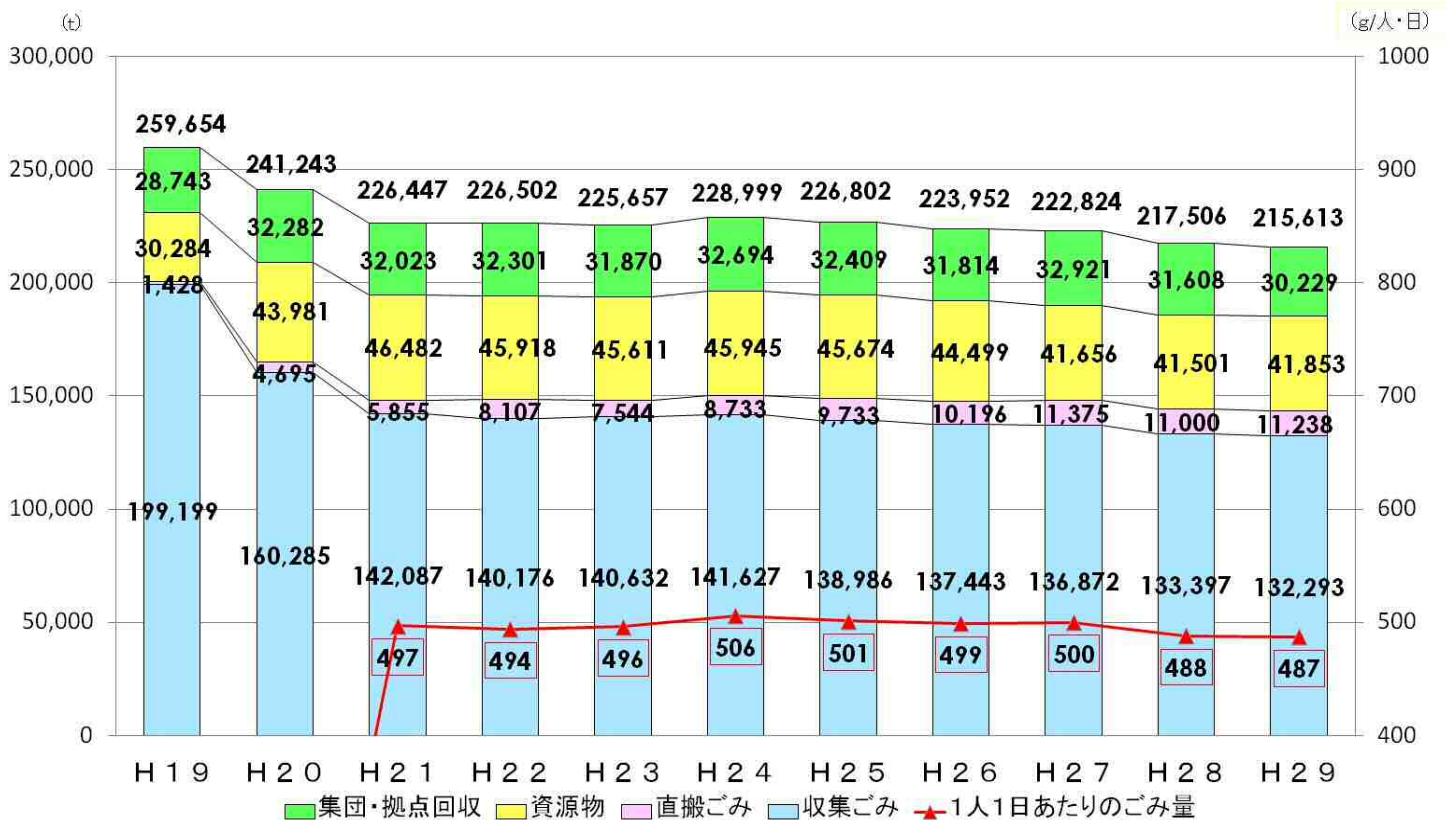
新潟市の現状と今年度の動き

1. 現計画の目標達成状況

区 分	平成 22 年度 (実績)	平成 28 年度 (中間目標)	平成 29 年度 (実績)	平成 31 年度 (最終目標)
① 家庭系ごみ量 (1人1日あたり)	494g	484g (△10g)	487g (△7g)	474g (△20g)
② 事業系ごみ排出量	84,393t	79,300t (△5,093 t)	79,267t (△5,126 t)	74,500t (△9,893 t)
③ リサイクル率	27.0%	29.8% (+2.8%)	26.8% (△0.2%)	30.9% (+3.9%)
④ 最終処分量	32,092t	22,500t (△30%)	22,319t (△30.45%)	21,800t (△32%)
(参考指標) 廃棄物分野のCO ₂ 排出量	81,957t-CO ₂ /年	75,800t-CO ₂ /年 (△8%)	64,710t-CO ₂ /年 (△21.04%)	73,100t-CO ₂ /年 (△11%)

※増減については平成 22 年度比

2. 家庭系ごみの推移



- ・収集ごみ・・・燃やすごみ、燃やさないごみ、普通ごみ、粗大ごみ
 - ・直搬ごみ・・・家庭系の処理施設への直接搬入ごみ
 - ・資源物・・・家庭系収集資源物(プラマーク容器包装、ペットボトル、びん、缶、特定5品目、古紙類、枝葉・草)
 - ・集団・拠点回収・・・集団資源回収量と拠点回収量の合計
 - ・1人1日あたりのごみ量 = (収集ごみ + 直搬ごみ(有料)) ÷ 人口(人) ÷ 年間日数(日)
- ※直搬ごみを家庭系と事業系で分けて統計をとるようになったのは新制度開始以降

参考：4月から1月までの家庭系ごみ排出量の推移

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
① 家庭系ごみ排出量	122,541t	121,617t	121,678t
② 家庭系ごみ排出量 (1人1日あたり)	496g	494g	496g

3. 次期一般廃棄物処理基本計画改定に向けた今年度の動き

基本計画改定に向けた基礎資料とするために、今年度は「組成調査」と「家庭ごみに関する市民意識アンケート調査」を実施。市民のごみの分別状況や減量意識の把握を行った。

「組成調査」の結果については第2回の清掃審議会配布資料、【資料2】のとおり。

4. 市民意識アンケート調査について

(1) 調査の概要

① 調査地域：新潟市全域

② 調査対象：平成30年7月末現在の住民基本台帳に登録されている
満18歳以上の市民、4,000人を無作為抽出。

⇒有効回収数：2,277人（有効回収率：56.9%）

③ 調査方法：郵送法（調査票の送付・回収とも）

④ 調査期間：平成30年9月28日～10月12日

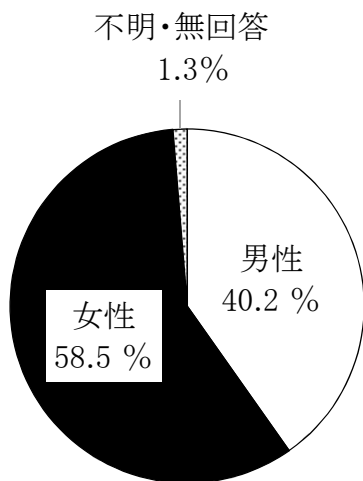
(2) 質問の項目

	項 目	質問数
①	対象者属性	7問
②	ごみの分別・減量	6問
③	情報入手手段	2問
④	3R意識	4問
⑤	食品ロス	5問
⑥	燃やすごみを出す頻度	1問
⑦	市のごみ処理施設への持ち込み	1問
⑧	ごみ処理手数料収入の用途	1問
⑨	地域と協働で取り組む美化活動	2問

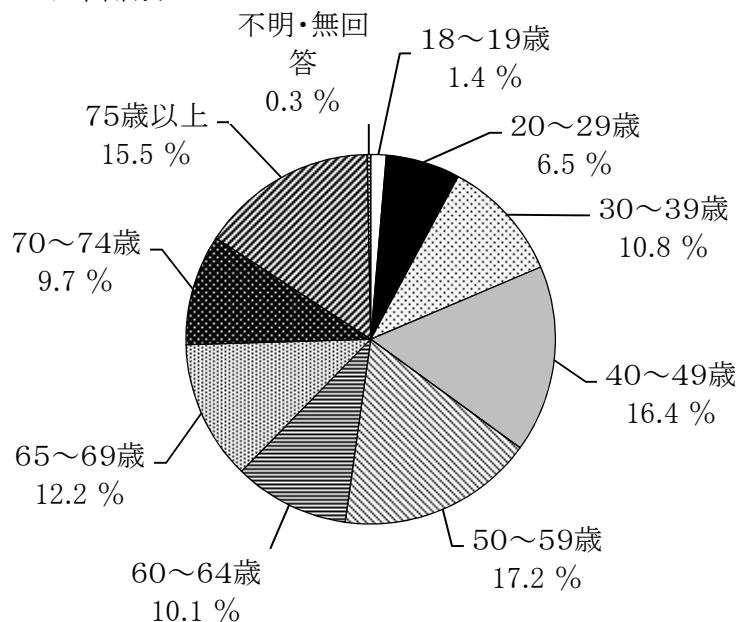
家庭ごみに関する市民意識アンケート調査（報告書抜粋）

回答者の属性（報告書 5 頁より抜粋）

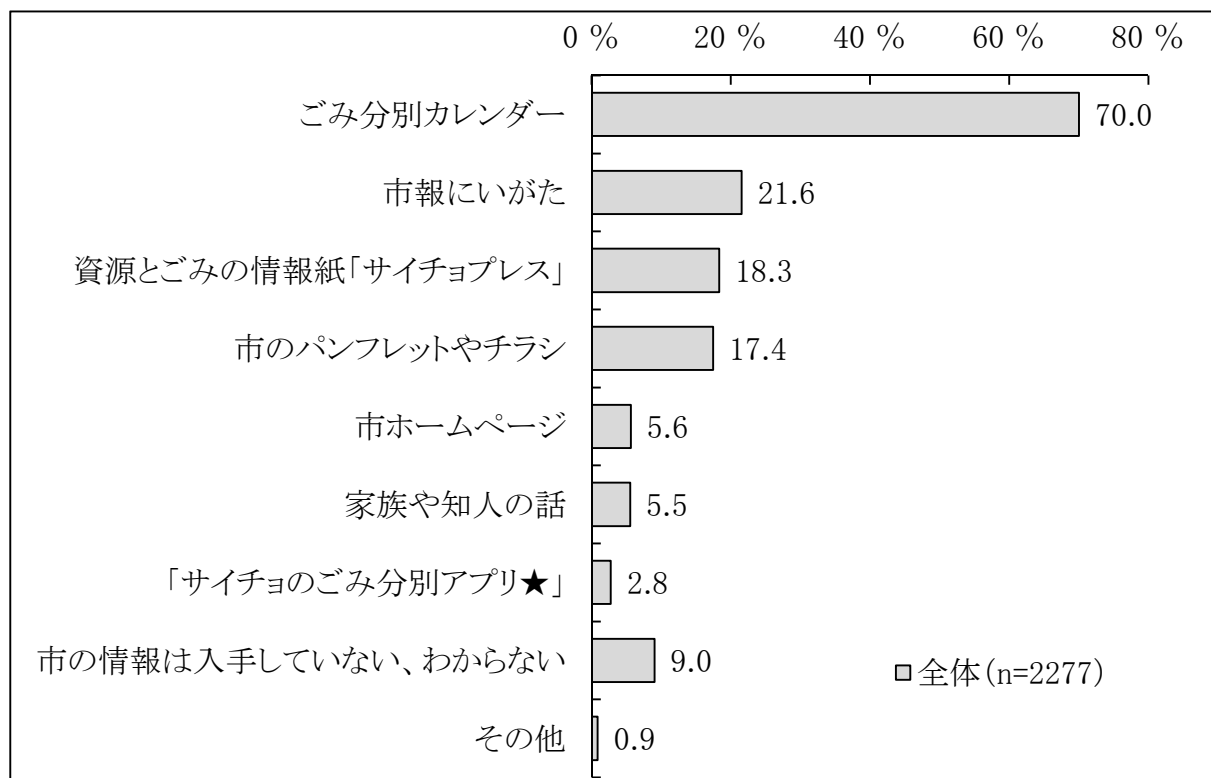
◆性別



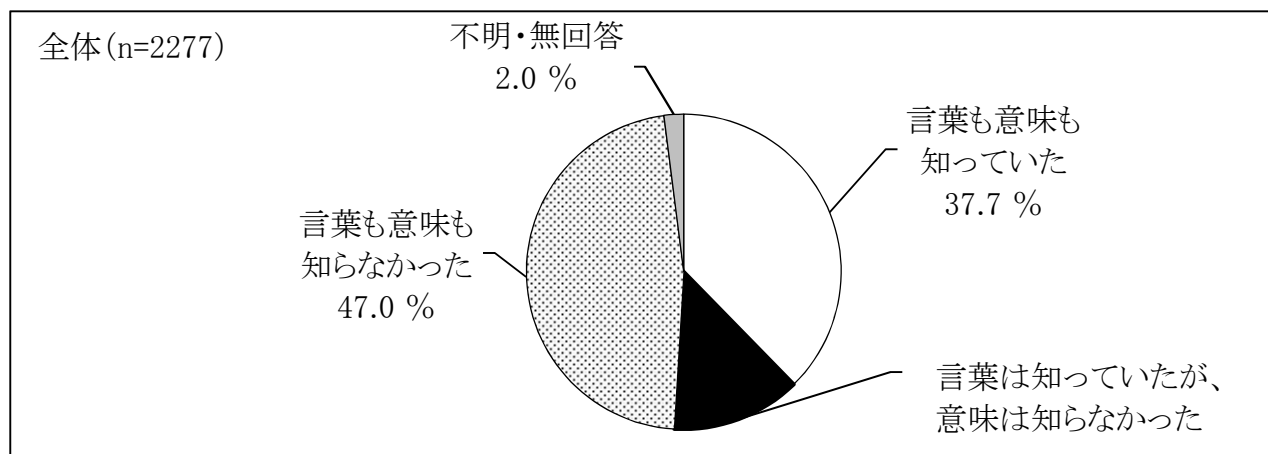
◆年齢別



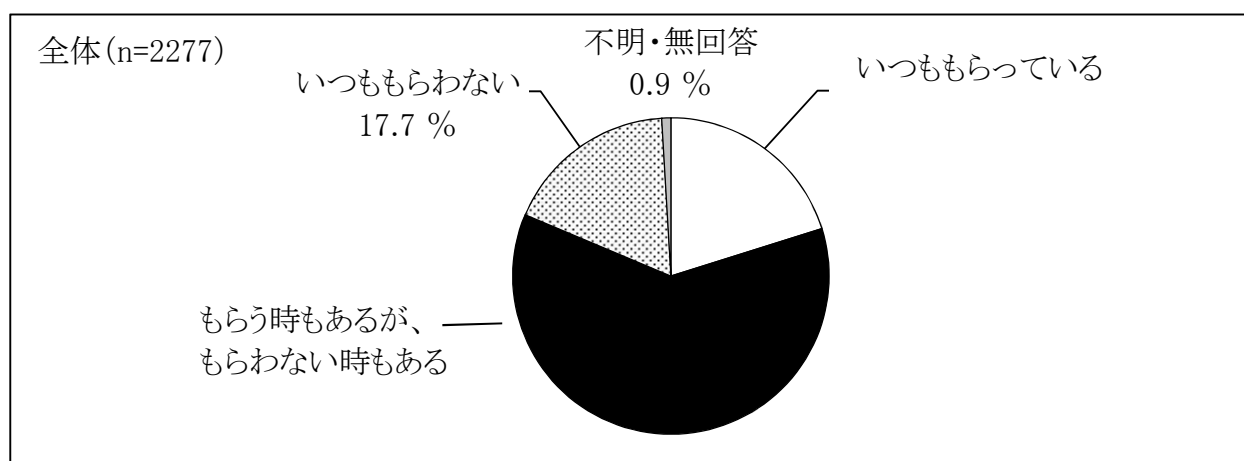
問 7 市が発信しているごみやりサイクルの情報をどのような手段で入手していますか。
（複数回答可）（報告書 54 頁より抜粋）



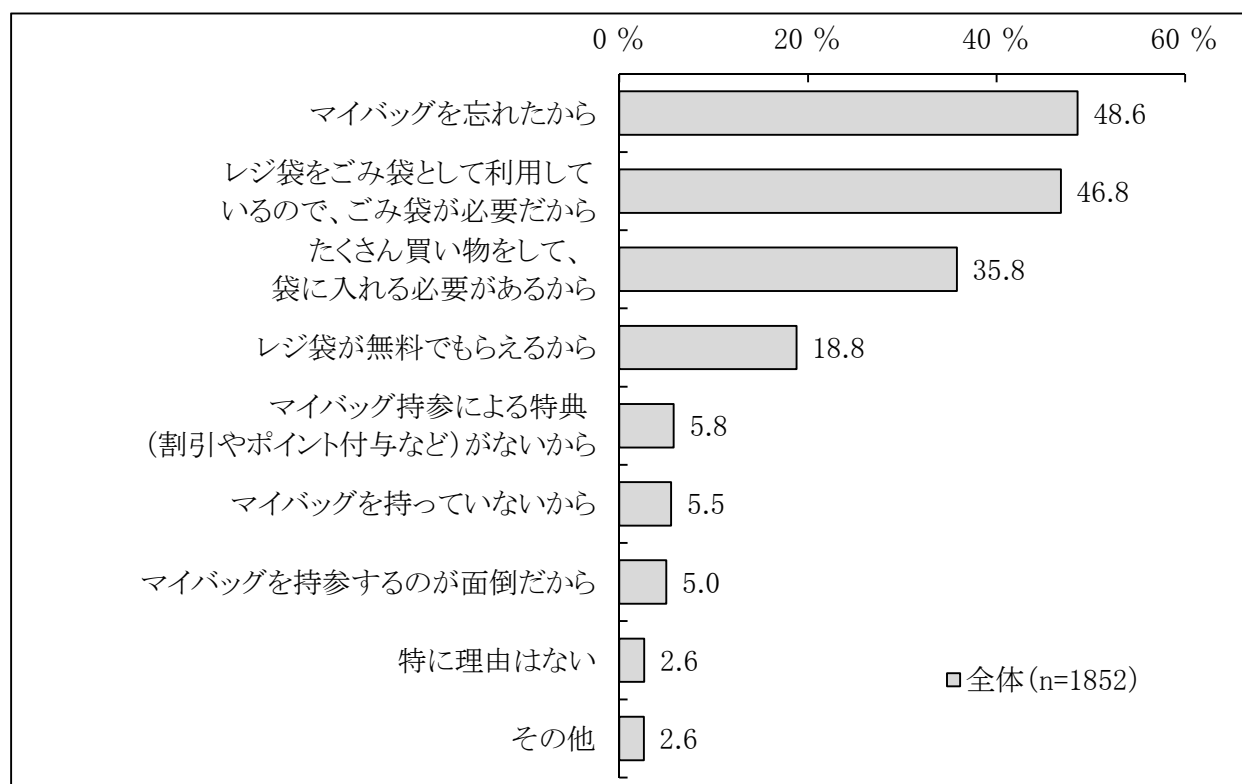
問9 「3R」という言葉や意味を知っていましたか。(報告書 67 頁より抜粋)



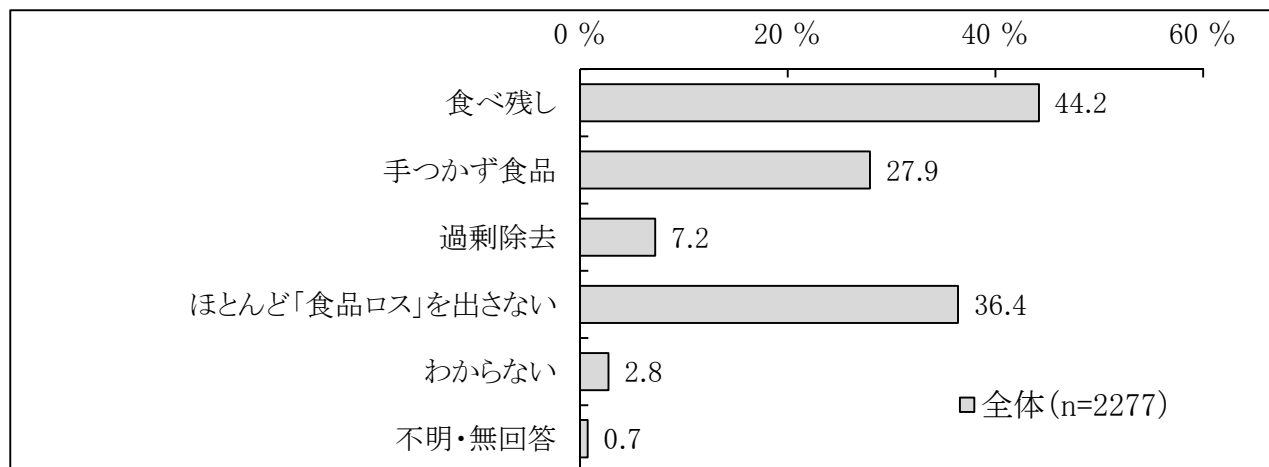
問11 あなたは買い物の際にレジ袋をもらっていますか？(報告書 76 頁より抜粋)



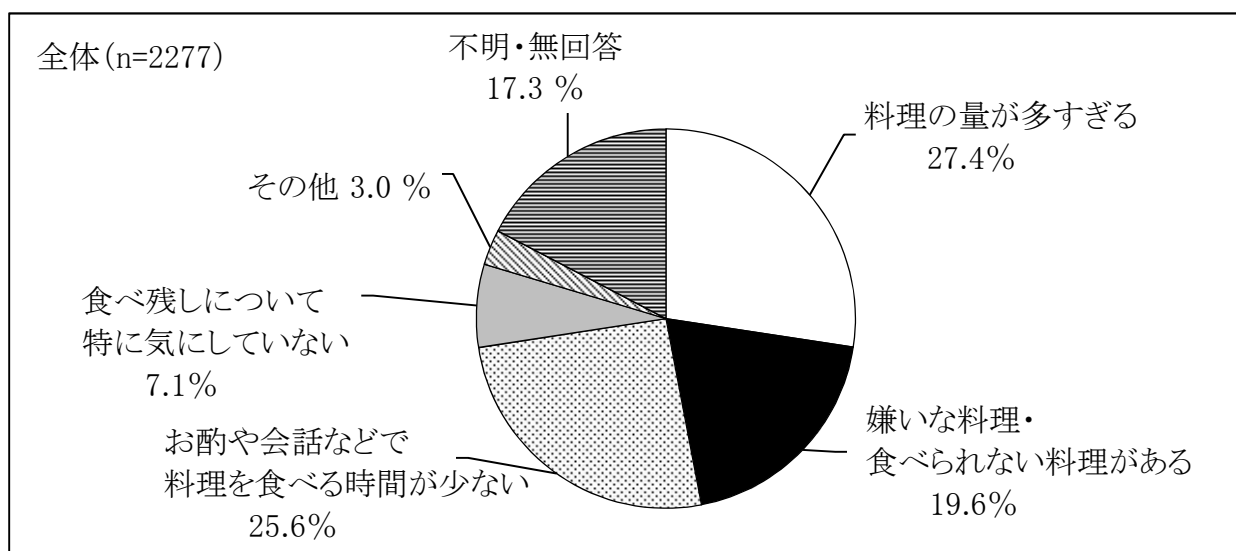
問11-1 あなたがレジ袋をもらう理由は何ですか。(複数回答可)(報告書 80 頁より抜粋)



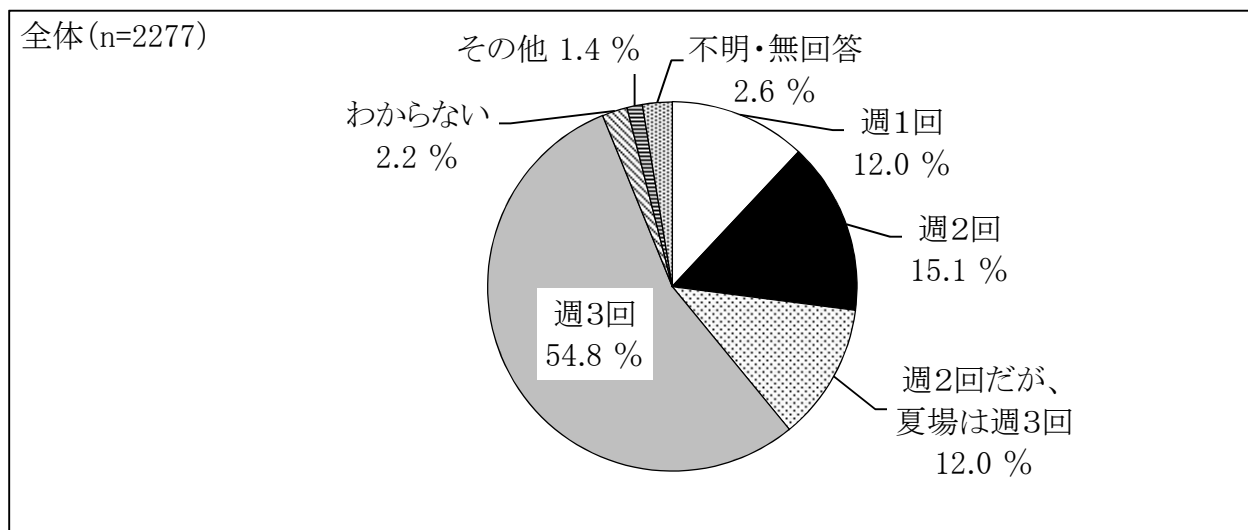
問 13 あなたが、ふだん自宅ですることのある「食品ロス」は何ですか。(複数回答可)
 (報告書 90 頁より抜粋)



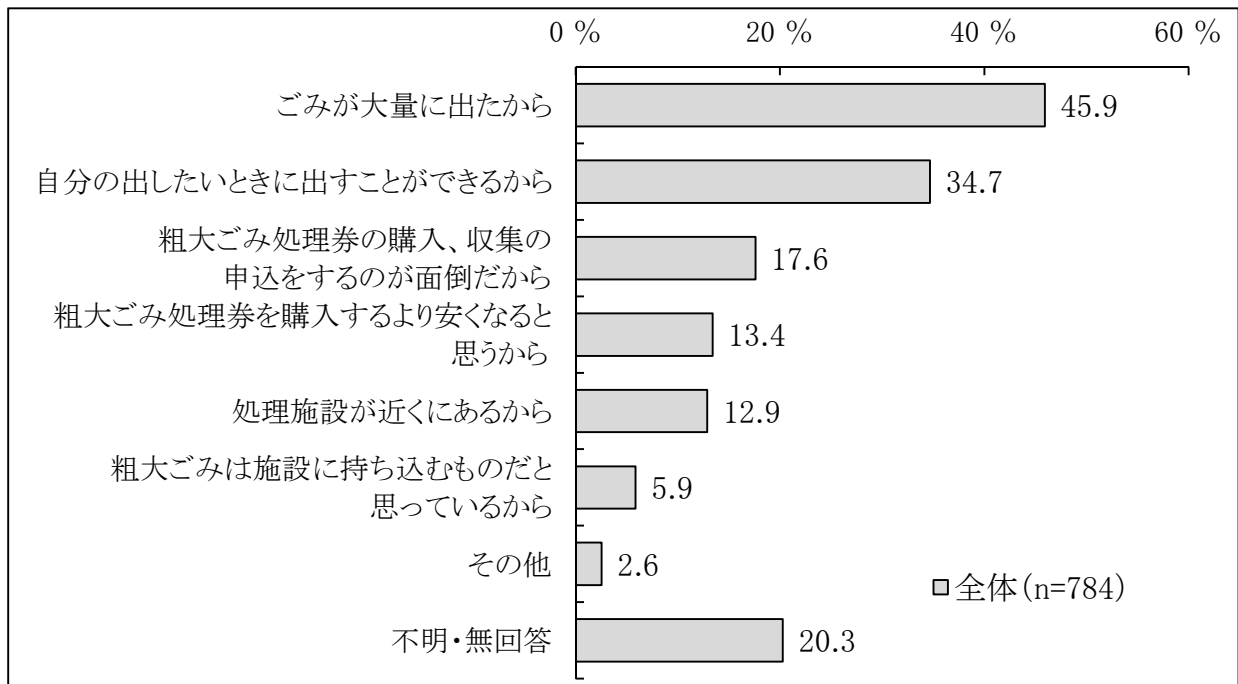
問 17 あなたは、宴席など会食の際に食べ残しが発生する原因は何だと思いますか。
 (報告書 117 頁より抜粋)



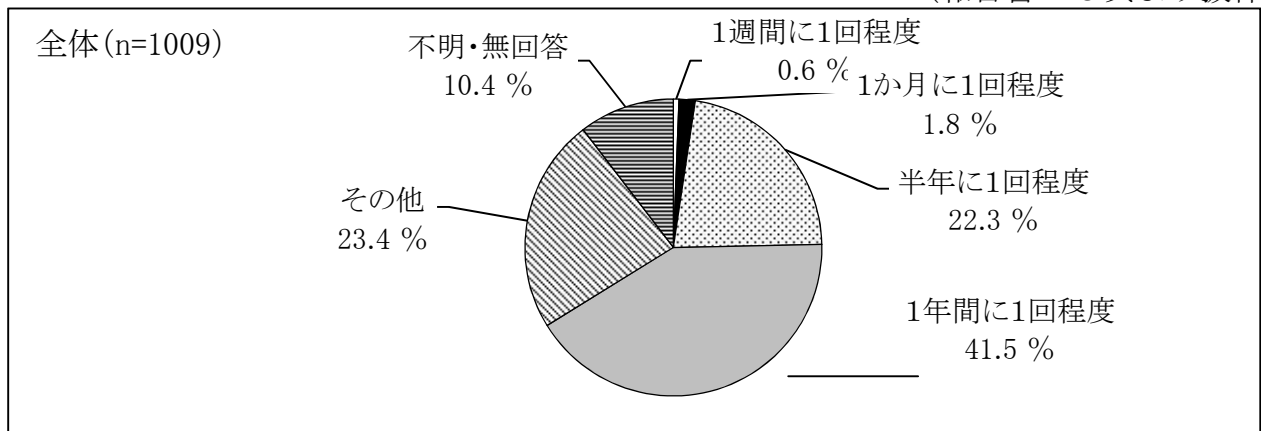
問 18 あなたは、ふだん燃やすごみを何回出していますか。(報告書 121 頁より抜粋)



問 19-2 あなたが粗大ごみを自分で処理施設に持ち込んだ理由は何ですか。(複数回答可)
(報告書 138 頁より抜粋)



問 19-3 市の処理施設へのごみの持ち込みの利用回数はどれくらいですか。
(報告書 143 頁より抜粋)



問 20 家庭ごみの有料指定袋による収入は、ごみの収集運搬経費や処理経費ではなく、「資源循環型社会促進策」「地球温暖化対策」「地域コミュニティ活動の振興」の3本柱に資する事業に充てられています。ごみ処理手数料収入の活用について、どう思いますか。(報告書 147 頁より抜粋)

